資料６

下京区西部エリア活性化　「6つの資源」の枠を超えた回遊性・連携について

現状 ・ 課題	（1）下京区西部エリアの「核」である梅小路公園界隈が京都駅から離れていることをはじめ，エリア全体として，交通アクセスが不便である。 （2）立地する施設の種類・客層（ターゲット）が多岐に渡っており，エリアとして統一したイメージを持ちにくい。 （3）個々の施設は魅力的だが，それらを繋ぐ道中に面白味がない。
関連 情報	◆ 京都市バスの路線・ダイヤ充実（平成26年3月～） ・循環系統 208号系統の増便【土曜・休日】 梅小路公園（水族館）～ 京都駅 ～ 東山通 ～東福寺 ・循環系統 207号系統の増便【平日・土曜・休日】 七条大宮（水族館），島原口 ～ 四条界わい ～ 東山方面 ・循環系統 205号系統（西大路通）の増便【平日・土曜・休日】 京都駅 ～ 梅小路公園（水族館）～ 金閣寺方面 ・岡崎・東山・梅小路エクスプレスの新設【土曜・休日／1日14回】 梅小路公園（水族館）～ 東山・岡崎方面　急行 ◆ 京都市会での話題（平成25年9月市会 本会議） ・島原，西本願寺周辺がもっと認知されるよう，ベロタクシーなどを活用した観光ルートの設定を行ってはどうか。 ・停留所の設定や循環バスのルートのあり方など，市バスサービスの更なる向上策も検討すべき。
実現に 向けた 方策	＜交通アクセス関連＞ ＜エリア内連携等，ソフト事業関連＞